

# 下市町教育委員会だより

教育委員会から町民の皆様への情報通信



令和5年10月1日 第39号  
奈良県下市町教育委員会  
教育長 上東 祥浩 発行

## 下市あきつ学園・下市こども園 運動会に向けて

**運** 動会の季節となりました。下市あきつ学園は、9月28日(木)、下市こども園は、9月30日(土)に、それぞれ開催する運動会の準備・練習に余念がありません。しかし、これまでのように時間をたっぷりかけた取組ではなく、時間を有効に使い、効率的に練習を行っています。

**い** つも一緒にお遊びをしているお友達、学年の枠を超えてともに学び、ともに育つかけがえのない仲間と力を合わせ、競技や演技の練習を集中力と団結力で一生懸命頑張っています。

**今** 年は、下市あきつ学園が開校して、1年生から9年生まで一堂に会して開催する記念すべき第1回目の運動会です。このような行事を通して、子どもたちは、一段と成長することでしょう。下記は、練習風景です。それぞれの運動会当日の様子は、来月号に掲載させていただきます。



## 下市あきつ「思いやり」倍増キャンペーン ～下市SPIRIT～

下市あきつ学園では、『笑顔あふれる下市あきつ学園に』をキャッチフレーズに、人権意識を高め、思いやりの気持ちのある児童生徒育成及びいじめのない笑顔あふれる学校づくりを目的として、9月6日～9月15日を「思いやり」倍増キャンペーン期間として位置づけました。心がける言動は、下記のとおりです。

- 下市あきつ学園の児童生徒みんなが「思いやり」のある言動をこころがける。
- 「いじめ=いやな思い」につながる言動をなくす。
- 周りの人の変化に気付き寄り添う。



この内容を下市あきつ学園から子どもたちや保護者の皆様に、9月6日付けで発信されました。このことは、私たちが協同(協働)して生活する中で、たいへん重要なことです。わかっている、言葉にできなかつたり、行動に移すことができなかつたりすることがありますが、勇気をもって、一歩前に進みましょう。

## 「誰一人取り残されない社会」へ

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

14 海の豊かさを  
守ろう



SDGs目標14「海の豊かさを守ろう」とは、失われつつある海の豊かさを守り、海や海洋資源を持続的に利用するために掲げられた目標です。ペットボトルやビニール袋などのプラスチックゴミが年間900万～1400万トン(2016年時点)、海に流れ出ています。海洋環境が悪化すると、海で生きる生物は生きていけなくなります。その結果、海の生物の数は減っていき、その悪化した環境が改善されない限り海洋資源が再生されることはありません。



<下市あきつ学園では、SDGsと下市町をコラボで学ぶ郷土学習「下市学」を進めていきます。



8月26日(土)、夜店・演奏・燈火・盆踊り・花火等、下市夢まつりが4年ぶりの開催となり、下市の夏が戻ってまいりました。多くの方々が参加され、会場がたくさんの笑顔で溢れました。下市町賑わい創出協議会は、盆踊りで盛大に盛り上げたいということで、練習会を3回実施されました。当日、下市夢まつりのエンディングを飾る盆踊りは、曲が流れると、櫓の周りの輪がみるみるうちに大きくなり、さらに2重、3重の輪となって、これまでにない盛り上がりを見せました。今回は、下市町役場バンド(2グループ)も初参加となり、この日のために練習を重ねてパワーアップし、さらにレベルアップした成果を披露しました。



## Topic news

### 下市集学校 ～開校式～

9月2日(土)、下市集学校の開校式が開催されました。下市集学校は、株式会社リングローが廃校となった旧・下市中学校を活用し、入館無料で自由に立ち寄れる、地域のIT普及を目指した交流施設として開校されました。



集学校は、北は北海道から南は熊本県まで開校されており、下市は、16校目になるそうです。旧・下市中学校舎は、子どもたちの学び舎とした51年間の役目を終え、地域の発展を目指した施設として、新たにスタートしました。

### 囲碁ボール教室・大会

下市スポーツクラブ主催の囲碁ボール教室・大会が、毎月2回、下市中央公園で開催しています。



このスポーツは、スティックでボールを打ち、基盤になった人工マットにボールを並べて、得点を競うものです。また、室内で競技を行い、年齢を問わずみんなで楽しめるスポーツです。

### しもいちこども食堂「あいあい」

昨年度より開催した、しもいちこども食堂「あいあい」は、参加していただく皆様が徐々に増え、8月の参加者は、スタッフ含め、総勢60名でした。



参加していただける方々は、子どもから高齢者まで幅広い年齢層を対象としています。食を通して、地域がつながる憩いの場として多くの方々の参加をお待ちしています。

▼10月1日は、『ト(10)ライ(1)』と読む語呂合わせから、「資格を取る」「家を建てる」「マラソンを完走する」「新商品を開発する」など、何か新しいことを試みる、その出発点となる日として、トライの日として登録されています。誰もが、夢中になってチャレンジしている時の姿は、輝いて見えますね。※TRY(トライ)=試みる、努める

ご意見・お問い合わせは…

下市町教育委員会事務局

☎ 0747-52-1711

FAX 0747-52-5159

✉ kyoi@town.shimoichi.nara.jp